令和元年度「地方創生カレッジ事業 e ラーニングコンテンツ制作」 シラバス

講座名	
<u></u> 講座カテゴリ	09 専門編/分野別プロデューサー その他
講師名(所属)	市角 壮玄 (ビジネス・ブレークスルー大学)
講座概要	働き方改革が声高に叫ばれ、副業や複業、フリーランスといった言葉が注目されるようになった。特定の組織や時間に縛られない働き方と暮らし方の多様性を模索することは、情報と人材の流動性を生み出し、地域の活性化に不可欠なものとなっている。
	本講座ではフリーランスとして複数の職業を持ち、世界と日本の地域を 結ぶプロジェクトを手がける講師が、多様なゲストと共に新しい時代の 地域に貢献する人材に求められるスキルやマインドセットについて解 説する。
学習目標/受講で得られ る知識・スキル・コンピ	併せてデザイン思考を用いた課題ワーク・多方向ディスカッションにより、受講生の場所やライフスタイルに縛られないキャリア形成を促す。 1. 現在広がりつつある地方での新しい働き方・ライフスタイル(テレワーク、ワーケーション、アドレスホッパー等)の知見を得る。
タンス	2. デザイン思考を学び、デザイン思考のステップを踏まえた自身のキャリアとスキルの整理を行い、場所に縛られず地方で活躍する人材となるためのキャリアデザイン・ライフデザインを自分自身で構築することができる。
	3. 受講することで、地方で自ら雇用を生み出すことができ、U ターン、 I ターンを促し、地方の交流人口を増加する。
想定受講者及び前提条件	地方創生に興味を持つ初学者。 地方での働き方を模索している者。子育て世代のライフプランに合わせ たキャリア復帰および起業志望者。 テレワーク等の事例や取り入れ方を知りたい企業等の担当者。
	【試験方法】 ユニット毎の理解度テスト(択一問題)および、ディスカッション における発言数と講義受講
試験方法及び修了条件	【修了条件】 ユニット毎の理解度テストで平均 70%以上の合格及び、講座毎のディスカッション最低発言回数、70%以上の講義視聴状況で評価を行い、講座修了を判定する
関連スキル・他講座との 関連 ※事例が含まれる場合、 取材箇所も記載のこと	本講義では、事例分析能力、論理的思考能力が必要となります。 事例が成立する前提条件を見極め、地域に活かす際に事例の有効性 の範囲を吟味する視点も必要です。
	・取材箇所:「講座の特徴、学習深化のための取組、工夫」の項目に

	詳細を参照。
講座の特徴、学習深化のための取組、工夫	事例を学ぶ:デザイン思考について、近年広がりつつある多様な働き方について
7:89の取組、工大	■講師によるデザイン思考講義パート ■多様な働き方をしているゲストを呼び事例紹介 1:「地方創生につながる多様な働き方」の事例 ・白浜町の事例 ・伊豆下田の事例 ・ゲスト:立教大学特任准教授 高柳寛樹氏
	2:「フリーランスと複業」の事例 ・ゲスト:フリーランス/パラレルワーカー 橋詰 隼人氏 ・ゲスト:エッセイスト/フォトグラファー 伊佐知美氏 ・ゲスト:株式会社 LittleJapan 代表取締役 柚木理男氏 ・ゲスト:株式会社野生復帰計画代表 青田 真樹氏
	3:「女性が地域で活躍するために」の事例 五島の事例 ・ゲスト:熊野いのちつながる旅 佐藤さゆり氏 ・ゲスト:Google 合同会社 ブランドマーケティングマネージャー 山 本裕介氏 ・ゲスト:マイパル株式会社 代表取締役 長野京子氏
	4:「世界と地域をつなげる働き方」の事例 ・ゲスト:株式会社 PrimusEdge 代表取締役 水野稚氏 ・ゲスト:フリーランス/パラレルワーカー 橋詰 隼人氏 ・ゲスト:マイパル株式会社 代表取締役 長野京子氏 取組課題:デザイン思考ワークによるキャリアとスキルの棚卸し、ライフデザイン構築
講座構成	イントロダクション
	<u>ユニット1</u> 「地方創生につながる多様な働き方」
	地方創生を促す人材に求められる新しい時代の働き方について理解を深める。 ・新しい時代の働き方の定義と形態 ・企業の取組事例(ワーケーション/テレワーク) ・個人の働き方事例(パラレルワーカー/アドレスホッパー/旅するデザイナー) ・地方で活躍する人材(二拠点居住者・観光地域デザイン)
	<u>ユニット 2</u> 「フリーランスと複業」
	特定の企業や団体に依存しないフリーランスの働き方と、組織に属しながら別のライフスタイルを送る複業のあり方について理解し、地方自治体に求められる施策について理解する。 ・人生百年時代の働き方のモデルケース

- ・ワークライフバランスとワークアズライフ
- ・日本におけるフリーランスと複業のあり方について
- ・地域と業種の横断が地域にもたらす恩恵

ユニット3

「女性が地域で活躍するために」

地域における課題となる、女性の働き方と活躍の仕方について、モデルケースと問題点、その対応方法について解説する。

- ・日本における女性の働き方の現状と課題
- ・子育てと多様な働き方(テレワークしながら子育ての事例)
- ・海外の事例に学ぶ女性の働き方とライフスタイル
- ・地域における女性の労働力の活かし方

ユニット4

「世界と地域をつなげる働き方」

地域と世界の国々を直接結び、新しい価値を創出する人材のあり方と、 そのモデルケースについて紹介する。

- ・日本型インバウンドの現状と課題
- ・海外の顧客のニーズを理解するには
- ・海外をマーケットとする地域の事例
- ・インバウンドとアウトバウンドの相互関係

それぞれのユニットごとにデザイン思考ワークを課題・ディスカッションで行い、受講生の新たなライフデザイン構築につなげる。

まとめ

講師紹介

ビジネス・ブレークスルー大学 経営学部 IT ソリューション学科 専任講師

hoxai.comのアートディレクター、デザイン思考研究家。

国際会議のビジュアルデザインや映画館チェーン、航空会社のサイト開発など

海外でのフィールドワークを活かしたブランディングとデザインを行う一方、デザイン業界での知見をビジネスのフィールドに活かし、株プマナ、第一園芸株での企業研修、東京都の企業支援事業 SHT や内閣府「地方創生カレッジ」等民間企業や行政機関においてデザインシンキングの講義とワークショップを行っている。デザインシンキングから生まれた自身のフードプロジェクト、VEGESUSHIの書籍は Amazon 和食本ランキング 1 位。ぐるなびや東洋ライスといった企業とのコラボレーションを世界各地で行っている。